

「平成28年度オリンピック・パラリンピック教育推進校」実施報告書

【学校名】 茨城県 立 東海高等 学校

【テーマ】 I II III IV V

- I 「オリンピック精神」の活用
- II 「おもてなし」や「ボランティア精神」の醸成
- III 障害者スポーツへの関心の向上
- IV 異文化理解・国際教育の促進
- V スポーツを楽しむ心の醸成

【実践研究タイトル】

スポーツへの関心を高める教育活動
ーフィールドホッケーのトップコーチによる講演会・実技指導をととしてー

【実施学年】

高校1・2学年及び東海村立東海中学校・東海南中学校ホッケー部員

【目的・ねらい】

- ・トップコーチの講演会をととして、主体的にスポーツに関わろうとする心を育成する。
- ・トップコーチからの実技指導をととして、生徒のホッケーに対する意欲と技術の向上を図る。

【種類】 ※当てはまるものに○・複数可

- ・各教科()
- ・道徳
- ・外国語活動
- 総合的な学習の時間
- 特別活動
- 教科以外での取組(部活動)

【実践内容等】

1. トップコーチによる講演会及び実技指導の実施

(1) 事前準備

ア 講師の選定・依頼

講演会及び実技指導を行うにあたり、当初はオリンピックを招へいすることを目標に交渉を進めていた。しかしながら、交渉を進めるなかで、日本代表合宿の日程等の都合により、オリンピックを迎えるのは困難となった。そこで、日本代表選手を指導するコーチの招へいに計画を変更し、山梨学院大学のホッケー部監督であるジョン・シアン氏、三澤孝康氏に依頼したところ、快諾してくださった。

イ 講演会及び実技指導実施にあたっての準備

講演会及び実技指導に必要な物品をリストアップし、購入した。また、講演会と実技指導をととして生徒がどのように変容したかを把握するため、事前にアンケートを作成し、実施した。

(2) 講演会

ア 期 日：平成29年3月21日(火) 13:30~14:20

イ 場 所：東海高校体育館

ウ 講 師：ジョン・シアン氏(21歳以下女子日本代表ヘッドコーチ)
三澤 孝康氏(元日本代表, 21歳以下男子日本代表コーチ)

エ 演 題：

オ プ ロ グ ラ ム：

(3)実技指導

ア 期 日：平成29年3月21日(火) 14:30~15:20

イ 場 所：東海高校ホッケー場

ウ 講 師：ジョン・シアン氏 (U-21 女子代表ヘッドコーチ)
三澤 孝康氏 (元日本代表, U-21 男子代表コーチ)

エ 実技内容

シアン氏には女子生徒を, 三澤氏には男子生徒を担当していただいた。

2. 成果

【オリンピック・パラリンピック教育の実施に伴う問題点】

講師の選定から依頼までを学校で一から交渉するのは困難を極めた。そのような負担を軽減するためにも、講師候補者のデータベース化や、講師派遣に必要な文書等のフォーマットが一式揃っていることが望ましいと考える。

また、本事業は年度途中での計画・実施となったため、学校で既に決まっている年間計画と講師のスケジュールを照らし合わせながらの調整となった。その結果、なかなか両者の都合が合わず、実施が非常に遅くなってしまった。今後は年度当初から実施できるような体制を整えていくことが重要である。